

リアル熟議 in 横浜町 (熟議に基づく教育政策形成ワークショップ) 開催



横浜町教育委員会と文部科学省は、「熟議(じゅくぎ)」に基づく教育政策形成の取組として、「リアル熟議 in 横浜町」を下記の通り開催することを決定しました。

本「熟議」は、文部科学省熟議による教育政策形成構想の一環であり、中央教育審議会等における専門家による検討との車の両輪として、当事者による「熟議」に基づいた意見を踏まえて、政務三役が政策決定を行うというものです。

今回のテーマは「未来の学校」とし、2020年の学校・家庭・地域の姿を考えます。参加者は広く教育に関わる方々を対象とし、教職員・保護者・学校地域ボランティア・行政の教育担当者・学識者・学生などを考えています。

「リアル熟議」はすでに東京都、神奈川県で開催されていますが、人口5千人規模の地方の町で開催されるのは画期的です。県内外の広い範囲から、教育に関心のある多くの方々の参加を期待しています。

開催および募集要項

日 時	平成22年9月4日(土) 午後1時～4時 ※当日は鈴木寛文部科学副大臣が出席する予定です
場 所	横浜町ふれあいセンター 〒039-4141 青森県横浜町字三保野57-8
テ - マ	「未来の学校」～2020年の学校・家庭・地域を語ろう
参加定員	50名(申し込み多数の場合は抽選)
参加費	無料
対象者	「教職員」「保護者」「学校・地域ボランティア」「学者・研究者」 「教育政策(議会、行政等)」「学生・生徒」「一般市民」
参加申し込み 問い合わせ	7月1日から受付 横浜町教育委員会(TEL 0175-78-6622)または NPO法人ジュニア グローバル トレーニング スクール事務局 (TEL017-723-7630)
主 催	横浜町教育委員会、文部科学省
協 力	横浜町 NPO法人ジュニア グローバル トレーニングスクール

「熟議」とは

「熟議」とは、多くの当事者による「熟慮」と「討議」を重ねながら政策を形成していくことです。具体的には、政策を形成する際の、下記のようなプロセスのことを言います。

1. 多くの当事者(保護者、教員、地域住民等)が集まって、
2. 課題について学習・熟慮し、討議をすることにより、
3. 互いの立場や果たすべき役割への理解が深まるとともに、
4. 解決策が洗練され、
5. 個々人が納得して自分の役割を果たすようになる。

● 今すぐできる省エネルギー（その1） ●

6月号では、「横浜町地域省エネルギービジョン」を策定し、4.5%のエネルギー使用量削減を目標とすることをお知らせいたしました。

今月号は、家庭ですぐに取り組める省エネ行動とその効果の例について紹介します。

省エネ行動による節約電気使用量と電気料金

家電製品と省エネ行動	設 定	年間節約電力量	節約電気代
エアコン			
暖房時の温度設定を下げる	外気6℃のとき、暖房温度設定を21℃から20℃に上げ9時間使用	53.08kWh	1,170円
必要なときにつける	設定温度20℃で暖房を1時間短縮	40.73kWh	900円
フィルターを月1～2回清掃する	目詰まりしているフィルターと清掃したフィルターの比較	31.95kWh	700円
テレビ（ブラウン管）			
見ないときは消す	1日1時間視聴時間を短縮	31.86kWh	700円
画面を明るすぎないようにする	画面の輝度を最大→中央に調節	29.89kWh	660円
音量を大きすぎないようにする	音量を最大→中央に調節	2.46kWh	50円
洗濯機			
まとめ洗いをする	容量の4割を入れて洗う場合と8割を入れて洗う場合との比較	5.88kWh (水道) 16.75m ³	130円 3,820円
温水洗浄便座（貯湯式）			
使わないときはふたを閉める	フタを閉めた場合と開けっ放しの場合との比較	34.90kWh	770円
便座の暖房温度を低めにする	設定温度を「中」→「弱」に一段階下げた場合	26.40kWh	580円
電気冷蔵庫			
詰込みすぎない	詰込んだ場合と半分にした場合の比較	43.84kWh	960円
無駄な開閉はしない	12分ごとに25回開けた場合とその2倍の開閉を行った場合の比較	10.40kWh	230円
扉を開けている時間を短くする	開けている時間が20秒の場合と10秒の場合の比較	6.10kWh	130円
設定温度を適切にする	周囲22℃の場合に設定温度を「強」から「中」に調節	61.72kWh	1,360円
壁から適切な間隔をおいて設置する	上と両側が壁に接している場合と片側が壁に接している場合との比較	45.08kWh	990円
掃除機			
部屋を片付けてから掃除機を使う	掃除機をかける時間を1日1分短縮	5.45kWh	120円
集塵パックを適宜取り替える	パック一杯にゴミが詰まった状態と未使用のパックとの比較	1.55kWh	30円
電気ポット			
長時間使用しないときにプラグを抜く	水2.2Lを入れて沸騰させ1.2L使用した後6時間保温状態にした場合と保温しないで再沸騰させた場合との比較	107.45kWh	2,360円

（資料：省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」より作成、ただし待機電力については、省エネルギーセンター「省エネルギー便覧2009年版」より作成）